

岡山プライマリ・ケア学会 総会・第22回学術大会

テーマ：地域包括ケアシステムの構築へ ～最期まで住み慣れたまちで生きる～

日時：平成27年3月21日（土・祝）10：00～17：00

会場：岡山衛生会館5階 中ホール、第一・二会議室

※日本プライマリ・ケア連合学会認定医制度（5単位） 認定薬剤師制度（3単位）

※日医生涯教育講座（5単位）

カリキュラムコード：5.8.9.10.11.12.13.14.80.81

※参加費：医師・歯科医師・薬剤師 学会会員 1,000円（学会会員外 5,000円）

コメディカル 学会会員 1,000円（学会会員外 2,000円）

I部 総会 10：00～10：30

1. 学会長挨拶 岡山プライマリ・ケア学会 会長 福嶋啓祐
2. 議長選出
3. 議案
 - ① 平成26年度事業報告
 - ② 平成26年度決算報告
 - ③ 監査報告
 - ④ 平成27年度事業計画（案）
 - ⑤ 平成27年度事業予算（案）
 - ⑥ その他

II部 第22回学術大会 10：30～17：00

大会会長挨拶 岡山県医師会 会長 石川 紘

◎記念講演 10：35～11：50

「幸福な長寿社会を実現するために～克服すべき課題とその解決法～」

岡山県保健福祉部医療推進課 課長 則安 俊昭 先生

☆休憩（昼食）11：50～12：30

★プラクティカル・エデュケーション（中ホール） 12：30～13：00

「家族でもできる口腔ケア（仮）」

あいの里クリニック・歯科 山本 道代 氏

★報告「むすびの和」改定版について（中ホール） 13：00～13：15

岡山プライマリ・ケア学会「むすびの和」作業部員

☆休憩（研究発表会場へ移動）13：15～13：25

◎研究発表 13:25～17:00

(「中ホール」と「第一・二会議室」の二カ所で同時進行にて行います)

《会場 中ホール》 進行係兼タイムキーパー 黒住紀子

第1グループ (テーマ: リハビリテーションと在宅支援) 13:25～14:25

コメンテーター: 福嶋医院 福嶋啓祐
青木内科小児科医院 畠中悦子
ケアフルこうなん指定居宅介護事業所 松本友子

13:25～13:40

- 1 地域包括ケアシステムにおける通所リハビリテーション
○井上慶一 (おまち整形外科医院)

13:40～13:55

- 2 要介護1・2を支えるケア ～いるかの家の取り組み～
○住吉美智子・西田聖幸 (介護老人保健施設いるかの家リハビリテーションセンター)

13:55～14:10

- 3 地域包括ケアから考える老健の役割
○堀口貴司 (介護老人保健施設 倉敷老健)

14:10～14:25

- 4 医療・福祉連携の試み
○田中郁子 (介護老人保健施設 瀬戸いこい苑)

第2グループ (テーマ: 住民参加と地域包括ケア) 14:30～15:45

コメンテーター: 総合ケア・シーザル 宮原伸二
岡山県医療推進課 則安俊昭
総社市社会福祉協議会 劔持美典

14:30～14:45

- 1 生活困窮者支援を通じた地域づくりについて
～生活困窮者自立促進支援モデル事業の実践を通して～
○劔持美典 (総社市社会福祉協議会総社市生活困窮支援センター)

14:45～15:00

- 2 過疎高齢化の進む地区の健診受診率を向上したい
～住民・病院・行政が力を合わせた取り組み～
○八谷直博 (玉島協同病院・岡山県医療 SW 協会)

15:00～15:15

- 3 地域とともに考える在宅医療・介護
○藤澤さくや子 (岡山市保健福祉局医療政策推進課)

15:15～15:30

- 4 地域包括ケアシステムの構築 ～住民主体による“まち”づくり
○宮原伸二 (NPO 法人総合ケア シーザル)

15:30～15:45

- 5 「里庄町における胃がんABC検診導入の意義」
○高橋桂子・星島智子・田邊裕子 (里庄町役場 健康福祉課)

第3グループ（テーマ：ターミナルケアとQOL） 15:50～16:35

コメンテーター：佐藤医院 佐藤涼介、
岡山県訪問看護ステーション 菅崎仁美、
いずみ薬局 中山弥生

15:50～16:05

- 1 重回帰分析による「在宅がん患者・緩和ケア薬剤指導マニュアル」の評価
○村川公央・猪田宏美・正岡康幸・青柳恵・遠坂和宏・余田陽佳・朝田丘・成広紀子・三田修一・萱佳晃・岩野寛樹（岡山県薬剤師会 在宅介護特別委員会）役重昌広・堀部徹・赤澤昌樹（岡山県薬剤師会）

16:05～16:20

- 2 重度要介護者が在宅で最期まで過ごせるために ～地域包括ケアをめざして～
○佐山純子・石原美代子・竹内恵・菅崎仁美（岡山訪問看護ステーション看護協会）

16:20～16:35

- 3 腸ろうから経口摂取への取り組み。「生きとりますなあ」の思いを叶える
○三島瞳（介護付有料老人ホーム ドルフィン岩倉）

《会場 第一・二会議室》 進行係兼タイムキーパー 丸田康代

第4グループ（テーマ：口腔ケア） 13:25～14:25

コメンテーター：岡山市保健所 松岡宏明
あいの里クリニック・歯科 山本道代
岡山県歯科衛生士会 武田明美

13:25～13:40

- 1 真庭市における口腔ケア、3年間の取り組み
○池田弘美（真庭市社会福祉協議会居宅介護支援南事業所）・作本修一（さくもとクリニック）・池元由通（池元歯科医院）・飯田哲夫（飯田歯科本院）・稲田隆司（真庭市高齢者支援課）

13:40～13:55

- 2 特別養護老人ホームにおける多職種連携による口腔ケアの取り組み
○鷲尾憲文・奥典永・難波久美子（鏡野町国民健康保険富歯科診療所）・澤田弘一・稲田貴子・内田浩恵・石田彰浩（鏡野町国民健康保険上斎原歯科診療所・岡山県歯科医師会）

13:55～14:10

- 3 介護福祉施設に歯科衛生士および言語聴覚士が介入した効果
○澤田弘一・稲田貴子・石田彰浩・石田佐智子・荒木麻友子・内田浩恵・高柳亜由美（鏡野町国民健康保険上斎原歯科保健センター）・鷲尾憲文（鏡野町国民健康保険富歯科保健センター）

14:10～14:25

- 4 地域包括ケアの視点を持つ歯科衛生士の養成
～要介護者の「美味しい」を支えるために～
○武田明美・家守己恵子・茂木香・橋本美代子・戸川靖代・松尾慶子・小橋美由紀・杉山珠美・兼本郷美・住吉由季子・高橋明子・田中千加・高坂由紀奈・三浦

留美・重田雅奈江（岡山県歯科衛生士会）

第5グループ（テーマ：在宅ケアを支える） 14:30～15:30

コメンテーター：川崎医療福祉大学 塚原貴子
岡山県社会福祉協議会 山本茂樹
岡山県介護支援専門員協会 高塚賢士

14:30～14:45

- 1 生活を維持する為の取り組み ～安心できる在宅生活の実現の為に～
○岩下修・廣畑淑郎・島田崇史（訪問看護ステーション ママック）

14:45～15:00

- 2 在宅療養の継続に与える要因と在宅療養提供者の支援の実態
○塚原貴子（川崎医療福祉大学 医療福祉学部）

15:00～15:15

- 3 小規模多機能で在宅生活を支えていく
～家族の思いをつなぎ、関わり続けるケア～
○延永和歌子・河合俊典・目尾昌史・松田さかえ・岡隆恵・吉田玲子・佐保和美（小規模多機能型居宅介護 たんぼぼ）

15:15～15:30

- 4 セルフネグレクト状態にある高齢者の支援 ～尊厳ある暮らしへの回復～
○岩藤魔子（ホームヘルパーステーション旭川荘）

第6グループ（テーマ：退院支援と地域連携） 15:35～16:35

コメンテーター：木村医院 木村丹
岡山市地域ケア総合推進センター 小野克美
ひかり薬局介護相談事業所 内藤さやか

15:35～15:50

- 1 研修会「病棟看護師が退院支援に果たす役割を考える」開催報告
○野口福子（岡山県看護協会在宅支援推進委員会）

15:50～16:05

- 2 連携シート「むすびの和（井笠版）」の活用に関する現状
○池之上章（浅口介護支援専門員連絡協議会）

16:05～16:20

- 3 在宅医療連携拠点事業 ～浅口医師会の場合～
○福嶋啓祐・新津頼一・柚木昌・難波義夫・外間朝夫・牧佳男・新津純子・高山晴彦・磯川正史・武浩太郎・前田徹也・木村吉宏（浅口医師会）

16:20～16:35

- 4 医療との連携について ～「むすびの和」連携シート～
○友田直子（金光病院指定居宅介護支援事業所）

総括 （第一会場・中ホール）

閉会 岡山プライマリ・ケア学会 副会長 佐藤涼介